



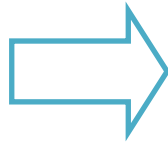
インレー（金属の詰め物）の作り方

今回は、患者様が日頃目にする事のない、技工作業について紹介させていただきます。



① 模型作り

お口から型を採った後、型に石膏を流し入れ、インレー（詰め物）を作る模型を作成します。作業がしやすいようにノコギリを入れ、分割出来るようにします。



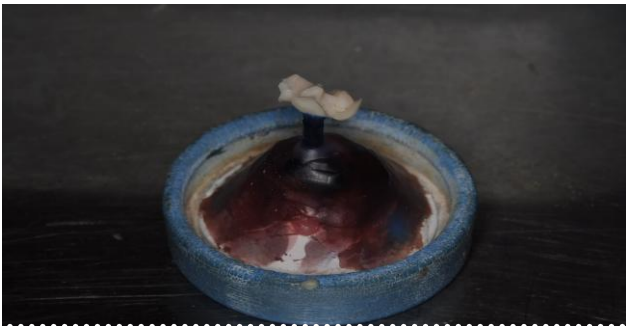
② ワックスアップ

噛み合わせの反対側の歯の模型と合わせながらワックス（ろう）で、インレーの形を作っていきます。



③ ワックスアップ完成

歯の細かな溝などを掘り形を整え、歯冠修復をしていきます。



④ スプルーイング

鋳型を作っていきます。土台にワックスアップした物を立てます。



⑤ 埋没（まいぼつ）

鋳型となる埋没剤を流し入れていきます。30 分程で固まります。



⑥ 焼却

硬化後、700℃に設定した電気炉でワックスを溶かします。約 30 分間投入しておきます。

★これで鋳型の完成です。次号では、金属を流しインレー完成までのお話をさせていただきます★ つづく(^o^)